

価値創造プロセス

事業環境／社会課題

- お客様の「期待」「ニーズ」の多様化
- 産業のEC化の急進展
- 総人口の減少と地域社会インフラの衰退
- 労働人口の縮小
- 気候変動と資源減少

新型コロナウイルス感染拡大を契機とした全産業のEC化のさらなる加速

- 消費行動：さらなるEC化、非対面を含むオムニチャネル化
- 流通構造：在庫・供給ルートの全体最適化

目指す姿

- 経営理念： 豊かな社会の実現に貢献
- 環境ビジョン： つなぐ、未来を届ける、グリーン物流
- 社会ビジョン： 共創による、フェアで、
“誰一人取り残さない”社会の実現への貢献



持続的な
企業価値向上

経営資源／強み (2022年3月現在)

顧客基盤

- 法人顧客 ▶ ビジネスメンバーズ：約**148万社**
- 生活者 ▶ クロネコメンバーズ：約**5,400万人**

人財

- セールス担当 ▶ アカウントセールス／セールスドライバー：約**6万人**
- カスタマー担当 ▶ ゲストオペレーター／コールセンターオペレーター：約**2.5万人**

物流ネットワーク

- 拠点ネットワーク ▶ 法人関連オペレーション拠点：約**400拠点**
- ▶ 営業所(宅急便)：約**3,500拠点**
- 輸配送ネットワーク ▶ ラストマイル(宅急便・EAZY・ミドルマイル)国際輸送(フォワーディング・アジア越境陸上輸送)

情報

- リアル・デジタルの顧客接点 ▶ アカウントセールス／セールスドライバー／ゲストオペレーター／コールセンターオペレーター／クロネコメンバーズ／ビジネスメンバーズ
- データ ▶ 荷物流動データ：年間**22億個超**
- ▶ ヤマトデジタルプラットフォーム

財務

- 健全性 ▶ 格付け：**AA-**

提供する価値

- 生活者向け： **さらなる生活利便性の向上**
- 法人顧客向け： **企業価値向上の支援(物流効率化に留まらず、在庫の適正化や売上最大化、バックオフィス業務の効率化など経営課題の解決を支援)**
- 社会向け： **環境負荷の低減と環境レジリエンスの向上、生活の質(QOL)の向上**

社会的インフラを担うヤマトグループ

中期経営計画「Oneヤマト2023」

Oneヤマトに結集した経営資源を最適な形に組み合わせ、サプライチェーンの変革に向けて「End to End」で価値提供

サプライチェーンをトータルに支援する、経営パートナーへの進化

「ECエコシステム」の創出

グループインフラの強靱化

データ分析に基づく経営資源の最適配置

データ戦略とイノベーション戦略の推進

経営体制の刷新とガバナンスの強化

「運創業」を支える人事戦略の推進

資本効率の向上

サステナブル経営の強化

エネルギー・気候

大気

資源循環・廃棄物

社会と企業のレジリエンス

労働

人権・ダイバーシティ

安全・安心

データ活用・セキュリティ

サプライチェーンマネジメント

地域コミュニティ

経営構造改革プラン「YAMATO NEXT100」

コーポレート・ガバナンス

グループ企業理念

目標 (2024年3月期)



財務

- 連結営業収益：**2兆円**
- 連結営業利益：**1,200億円**
- 連結営業利益率：**6%**
- 親会社株主に帰属する当期純利益：**720億円**
- ROE：**10%以上**



環境*

- GHG*1排出量：2021年3月期比**10%削減***2
- GHG排出原単位：2021年3月期比**10%削減***2
- 再生可能エネルギー由来電力：**30%使用**
- *1 温室効果ガス
- *2 国内連結および(株)スワンの自社排出(Scope1とScope2)



社会*

- 社員*31人当たり営業収益向上：2021年3月期比**15%増加**
- 社員1人当たり残業時間：2021年3月期比**20%削減**
- 有給休暇取得率：**90%**
- *3 換算人員
- 重大交通事故*4件数：**0件**
- 交通事故(対人事故)件数：2020年3月期比**50%削減**
- 重大労働災害*5件数：**0件**
- 休業災害度率：2020年3月期比**20%削減**
- *4 有責死亡交通事故 *5 死亡労働災害

* 「サステナブル中期計画2023」より抜粋

▶ 環境・社会の目標詳細はP34～35をご覧ください。